



一中だより

浜田市立第一中学校 学校だより 第9号
令和8年1月19日(月)

〒697-0024 浜田市黒川町3745
TEL 0855-22-0946
FAX 0855-22-0947
E-mail dail@hamada.ed.jp



「玄冬素雪」～自分を鍛える学期に～

校長 川田英樹

あけましておめでとうございます。全校生徒368名、大きな事故等なく新年を迎えられたことを喜びたいと思います。

1年が始まり、そしてまた、春夏秋冬が始まろうとしています。「春・夏・秋・冬」の四季の移ろいを清少納言の枕草子を見てみます。「春はあけばの」。「春は夜明けがいい。だんだんと白くなつてゆく山際の空が少し明るくなって、紫がかった雲が細くたなびいているのがいい」。「夏は夜」。「夏は夜がいい。月の満月のころは、言うまでもない。闇の月がないときもやはりまたいい。蛍が飛びかっている光景や、ほんの一匹二匹と、ほのかに光って飛んでいるのも趣がある」。「秋は夕暮れ」。「秋は夕暮れがいい。夕日がはなやかに映えて、山の端にぐっと近づいたころに鳥が巣に帰ろうとして、三羽四羽、二羽三羽と、飛び急いでいる様子までも、心がひかれる」。「冬はつとめて」。「冬は早朝がいい。雪が降っている早朝は、言うまでもない。霜が真っ白におりたのもいい。また、雪や霜がなくてもとても寒い早朝に、火を急いで起こして、炭を持って行くのも、冬の朝に大変似つかわしい」と。

2月4日は立春です。あわただしい日々のなかでも、四季の移ろいを感じながら、一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。今年も「明るくさわやかに、生徒・職員・保護者・地域の人々が響きあえる学校」をめざしていきます。よろしくお願ひします。

3学期始業式で「玄冬素雪（げんとうそせつ）」という言葉を紹介しました。冬の寒さがきわめて厳しいことをたとえた言葉です。「冬」は、寒くてつらい季節ですが、自然界では、生物がひっそりと息をひそめ、雪の下では新しく輝く季節への準備を着々と進めています。「冬」は、新たにのちのためにではなくてはならない重要な季節です。今日を含め今学期の登校日は、3年生40日、1・2年生は50日しかありません。3年生にとって、受験という辛い季節かもしれません。

しかし、明るい春への貴重な季節であることをしっかり認識して、自分自身を鍛えてほしいと思います。そ



凛と張り詰めた1月8日「始業式」

して、1・2年生も次年度に向けて、学習・部活など辛いことにも挑戦してやりきってください。
3学期に頑張ってほしいことも話をしました。「感謝の気持ちをもって行動する」ということです。具体的には「掃除を一生懸命にする」ことです。45年目を迎えた校舎。修理箇所も多くなってきましたが、感謝の気持ちを込めて校舎を磨いていき、後輩たちに美しい校舎が引き継がれることを願っています。それでは、昨日より今日、今日より明日と、より素敵なお自分を目指していきましょう。

生徒指導の窓

生徒指導部では、月ごとに重点指導事項を設け、その一環として各クラスに啓発ポスターを掲げています。1月は、「自ら動く」～求められる一步先へ～、その具体例として、「先手挨拶」「家庭学習」「掃除」「係・当番活動」を挙げました。浜田一中には、学校生活のさまざまな場面で、細かな指示をよく聞き、素直に物事に取り組むことができる生徒が大勢います。しかし、ときどきですが大人からの指示を待つのではなく、自らすんで行動してくれればと感じる瞬間もあります。

お子様のご家庭での様子はいかがですか。自立心や主体性を伸ばすためには、「生活リズムを整える」ことが最初の鍵になります。毎日のルーティーンが定まることで、自ずと「次に何をすればよいか」がわかるようになります。勉強、部活、友達付き合いなど忙しい中学校生活ですが、それぞれの状況に応じた生活リズムの確立はやはり大切です。

(生徒指導主事 段)

「自ら動く」 ～求められる一步先へ～	家庭学習 まだ自分の生活リズムの中に組み込んでない人はいませんか
先手挨拶 自分から先手挨拶をするよう心がけてみませんか	掃除 時間いっふしに掃除をすることができるですか
係・当番活動 仕事を忘れてはいけない取り組むことができますか	「言われなくても動ける人」になろう

1月の啓発ポスター

伝統をつなぎ、高める生徒会 ~バトンタッチ~

2025

会長 竹田 瞳（3年）

私は、生徒会長として活動してきました。生徒会は大変なことも多く、役員同士で意見がぶつかることが多かったですが、周囲の意見に耳を傾けながら、より良い学校を目指して話し合ってきました。その中で、仲間と協力することの大切さに気付けたり、企画力がついたりと、いろいろな点で成長することができました。次の生徒会の皆さんも、これまでの経験を参考にしながら、自分たちらしい生徒会を築いてほしいと思います。失敗を恐れずに挑戦して、頑張ってください。

副会長 佐々木苑乃（3年）

まずは、第79期生徒会を最後まで生徒会役員25人全員で終えることができたことをうれしく思っています。生徒会活動は、新しい挑戦ばかりで忙しさもありましたが、みんなと一緒に行事などの準備をした時間や、実際に企画を運営した経験は、私にとって大切な宝物になりました。生徒の皆さんの意見を受けてしっかりと行動に移し、これからにつなげることができたと感じています。一年間ありがとうございました。

第80期生徒会の皆さんには、失敗を恐れず、やりたいことはすべて挑戦してほしいと思っています。行動を起こすことで得た発見や、自分たちの力で実現させるという経験を大切にして、より良い学校へと導いてほしいと思います。

副会長 福田 悠生（3年）

一年間、僕たち第79期生徒会を支えてください、ありがとうございました。僕は他の生徒会メンバーよりこなせる事もなく、迷惑をかけることもありましたが、全校生徒の皆さん、先生方、第79期生徒会役員のみんな、たくさんの人たちの協力でやり抜くことができました。学校行事や生徒集会でも全校の皆さんのが楽しんでくれたので、僕たちも楽しく運営することができました。

生徒会での経験は本当に短くて濃いものでした。一年間支えていただき、本当にありがとうございました。

2026

会長 寺井孝志郎（2年）

浜田一中の生徒会長になりました寺井 孝志郎です。僕がこれから生徒会で大事にしていくことは二つあります。一つ目は、演説の時に話した通り、残していく伝統はしっかり守り、より良くする改革は胸を張って実行していくことです。二つ目は、みんなと「一緒に」ということです。演説の時に、新しい浜田一中を誰と「一緒に」創っていきたいか、誰をパートナーにしたいのかを選んでほしいと話しました。「一緒に」という言葉を一番に考えて、生徒会の企画、活動をしていきたいです。これからよろしくお願いします。

副会長 岡 陽真（2年）

この度、副会長になりました岡 陽真です。僕が目指す学校像は「一期一会」です。この一期一会には、一生に一度しかない中学校生活を存分に楽しむという想いが込められています。これを実現させるために、誰もが楽しめるような企画を計画していきたいです。また、月1回のアンケートをして、できるだけ多くの意見を取り入れるなど創意工夫を行いたいです。そして、全校生徒のみなさんの記憶に残る浜田一中を生徒会でつくりたいです。さらに、「副会長」として生徒会長を支えつつ、浜田一中と生徒も支えていきます。まだまだ未熟ですが、精一杯頑張ります。

副会長 中田 礼音（2年）

この度、副会長に就任しました中田 礼音です。まず、私を信頼し投票してくださり、ありがとうございました。

選挙の時に挙げた公約を早く実現させたいと思っています。挨拶運動などはすぐに対応できるよう生徒会で協力して頑張ります。また、言っただけで終わりにするのではなく、しっかりと目に見える変化となるよう取り組んでいきます。そして、先輩方が築いてこられた伝統を大切にすることはもちろん、今の私たちでその価値を高め、さらによりよい学校をつくっていきましょう。

一年間、誠心誠意務めます。これからよろしくお願いします。

【生徒会本部】

会長／寺井孝志郎
議長／杉本 奏依
書記／皆田 結梨
【専門委員会 正副委員長】
生活【正】遠藤 美咲
美化【正】小林 千桜
体育【正】山本 一瑳
図書【正】上山 清生

私たちが中心となって頑張ります！

副会長／岡 陽真
副議長／山本 隼叶
会計／山本 康介

文化【正】岩原 心音
保健【正】大矢 彩乃
放送【正】森田 蒼士
給食【正】武田 光生



中田 礼音
吉野 晴香

【副】酒井 隆成
【副】清本 幹太
【副】市山 芽依
【副】中田 光